



発行 日本共産党 寝屋川市委員会 072-823-0058 FAX: 823-4336 No.3475

寝屋川市会議員

中林かずえ 宝町 4-33 090-3944-8385 寝屋川市会議員

松尾信次 下木田町 12-6 090-3056-9924 寝屋川市会議員

西田まさみ 石津中町 30-3 090-9713-3588

前寝屋川市会議員

太田とおる 高柳 2-49-2 080-3818-0722

# 小学校体育館エアコン設置 学校トイレ洋式化予算を計上



広瀬市長から回答書を受ける日本共産党議員団

## 3月市議会定例会日程

日	曜	会議	時間	適用
2/26	月	本会議	10時	委員会付託 (現年度議案)
27	火	健康福祉常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (現年度議案)
		文教生活常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	14時 終了後	付託事件審査 (現年度議案)
28	水	総務都市創造常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (現年度後案)
		予算決算常任委員会 (全体会)	14時	討論、採決
29	木	本会議	10時	市政運営方針 (演説) 委員会付託、委員長報告
3/6	水	本会議	10時	代表質問
7	木	本会議	10時	代表質問
8	金	健康福祉常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (新年度議案)
11	月	健康福祉常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (新年度議案)
12	火	文教生活常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (新年度議案)
14	木	文教生活常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (新年度議案)
18	月	総務都市創造常任委員会 予算決算常任委員会 (分科会)	10時 終了後	付託事件審査 (新年度議案)
21	木	総務都市創造常任委員会 予算決算常任委員会	10時 終了後	付託事件審査 (新年度議案)
22	金	予算決算常任委員会 (全体会)	10時	討論、採決
25	月	本会議	10時	委員長報告、追加事件即決

## 24年度予算案 市民要望の施策を具体化 26日から3月予算議会はじまる

2月16日、日本共産党議員団は、昨年11月に提出した2024年度予算編成及び施策に関する要望書の回答を市長から受けました。同時に、24年度当初予算。24年度当初予算主要事業概要が示されました。

24年度の当初予算は、前年度比32億8700万円増の1717億8000万円。

当初予算主には、災害対策など市民の命と暮らしを守る新規事業が盛り込まれています。主な新規事業について紹介します。

◎学校トイレリメイク 緊急3か年事業  
・小中学校のトイレの洋式化改修工事の実施。  
・7億5155万円

◎登校支援教室の運営及び移転  
・設置場所を現在の総合教育研修センターから寝屋川市駅に近い中央幼稚園跡地へ移設する。

◎コミュニティセンター6館の体育館へのエアコンの設置設計費用  
・2427万円

◎不妊治療等助成  
・不妊治療に要した費用の一部を助成。  
・助成額10万円(上限)

◎自転車乗用ヘルメット購入補助  
・65歳以上のシルバー世代に購入補助を行う。

◎学校トイレリメイク 緊急3か年事業  
・ヘルメット購入金額の2分の1または上限2000円を補助。

◎寝屋川プールの開催  
・2024年8月  
・南寝屋川公園で実施。  
5500万円

◎避難所鍵BOX (自動開錠機能付き) の設置  
・災害直後に住民が速やかに避難できるよう、震度感知による自動開錠機能付きの避難所鍵BOXを、全市立小中学校に設置する。  
・1410万円



◎指定避難所へのワイヤレスメガホンの配備  
・停電時でも使用可能なワイヤレスメガホン102台を全市立小中学校に配備。  
・420万円

◎駅前庁舎等の整備  
・駅前庁舎開設に向けた改修工事。  
・6億6352万円

◎萱島讚良線の整備  
・まちの安全性と利便性の向上を図るため道路整備を推進する。  
・予備設計業務  
2590万円

◎明和住宅建替え事業  
・老朽化した明和住宅の建替え更新を行い、困窮世帯への住宅供給を行う。  
・設計業務  
1584万円



# 子ども専用図書館の施設計画の見直し

## 市議会全員協議会で示される

2月16日、市議会全員協議会で、(仮称)子ども専用図書館整備事業の施設計画の見直しについての報告がありました。

子ども図書館の当初の計画に、子育て支援機能を付加し、新しく自



一時預かりのスペース ～はぐくみ・らぼ 落ち着いた過ごしやすい、温かみのある空間。下の階への音や振動にも配慮

- ◆一時預かりスペース  
はぐくみ・らぼ
- ◆一時預かりのスペース  
利用者の想定  
・0～5歳

- ◆施設の規模  
・定員…20人程度  
・子どもの食事コーナー、受付、事務室、医務室等。
- ◆学習スペース・学生の居場所づくり  
・きやれる・らぼ

- ◆子ども図書館  
はてな・らぼ



映像を投影するドーム空間(ミニシアター等)  
・あそび・らぼ  
・学びと遊びの融合スペース  
・おはなし・らぼ  
・読み聞かせなどのできるスペース  
・まなび・らぼ  
・陽だまりの閲覧スペース  
・おやこ・らぼ  
・親子で食事も楽しめる遊びと交流の場 (上の写真)



### 不登校の子どもにも何か体験できる機会を

#### 市内中学生保護者

私の子どもは不登校です。現在中学2年生で、かれこれ3年になろうとしています。今まで学校に相談したり、市の登校児支援教室に相談したりしましたが、事態は好転しませんでした。そんなある日、市長に直接ツイッターでメッセージを書いて訴えたらよいと友人から教えてもらいましたが、ツイッターはよくわからなかったもので、封書を送りました。

すると、市長室から返信があり、「不登校児支援教室で対応しております」ということが言葉少なに書いてありました。

登校できている児童・生徒に対しては、新しいとりくみがされていることが市広報にのっており、素晴らしいと思いますが、不登校の子どもたちは置いていかれています。小学校の時、リモート授業を何回も申し入れて、やっと開始してもらった経験もあります。

もう少し、不登校児に目を向けていただき、未来を明るく考えられるように、とりくみをしていただきたいと思います。

子どもも4月から3年生になり、進路を考えなければなりません。社会見学、委員会活動、クラブ活動など、ほとんどしたことがない次男が将来を考えることは、あまりにも視野が狭くたいへんむずかしいです。何か体験できるような機会を与えていただければ、親としてもとてもありがたいと思います。

- ◎様々な座席スタイルの学習スペース。
- ・書架に囲まれた学習スペース。
- ・既存のキャレルカウンター
- ・図書館とは区切り静かな学習スペース。
- ◎中高生の居場所となる個室ブース
- ・壁に向かった集中学習スペース
- ・家具による個室ブース

### 議員日誌



## 西田 まさみ

私の母は、3月で90歳になります。現在、要介護5で、認知症が進行し特養でお世話になり5年が過ぎました。コロナ禍のなか、面会ができなくなり、娘や息子のことも忘れてしまったようでしたが

コロナが5類に移行し、ようやく面会ができるようになり、毎週日曜日に面会に行ってくれている弟のおかげで、童謡を歌ったり、弟が百人一首の上の句を言うと、母は得意げに下の句を言っているようです。

私は、忙しさに任せてなかなか面会に行けず申し訳ないです。

職員さんが元気で生き生きと働けるよう職員を増員すること、一般の労働者と比べて低い賃金の引き上げを行っていくことを求め、声を上げていきたいと考えています。